

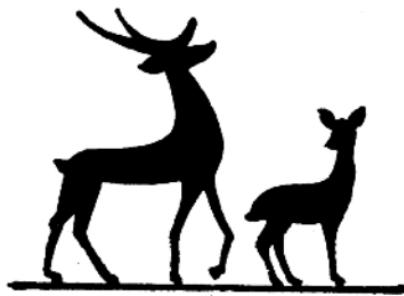
王进全 李玺 主编

內經類証論治

陝西科学技術出版社



样本库



内经红米大江证论治

王进全 李玺 主编



陕西科学技术出版社

1167352

**内经类证论治**

王进全 李玺 主编

陕西科学技术出版社出版

(西安北大街131号)

陕西省新华书店发行 礼泉县印刷厂印刷

850×1168毫米 32开本 15.5印张 4 插页 270千字

1987年4月第1版 1987年4月第1次印刷

印数：1—5,000

统一书号：14202·155 定价：3.95元

副主编 杭共存 赵乃鹏

编者 (以下按姓氏笔划为序)

于君	马琳	马雅君	王进全	田坤莲	任玉琴
闾芬莲	刘宗永	陈选平	李玺	杭共存	赵乃鹏
张志怀	唐玉生	党炳林	高莲娣	曹广顺	焦可远
葛满亮	鲁建哲				

审阅 裴一民 梁毓华

责任编辑 耿振亮

## 前　　言

《内经》是祖国医学的主要经典著作，也是祖国医学发展的理论源泉，二千多年来，一直有效地指导着中医临床实践。为了加强中医基础理论的学习和研究，西安市卫生局委托市中医院举办了《内经》学习班。

在学习过程中，同学们认识到，《内经》一书内容丰富，对各类病证有较深刻的认识。但详于理论、针灸，略于方药，而且关于病证的条文，散在于各篇之中。因此，为了使基础理论更好地指导临床实践，我们在通读《内经》的基础上，参考了《医部全录》和《内经类证》，将条文摘录汇集，分门别类，然后广泛查阅了历代各家注本及有关资料。在傅贞亮，裴一民、梁毓华老师的指导下，在全体同学的共同努力下，进行了充分讨论和反复修改，编成了《内经类证论治》一书，作为我们学习成果献给广大读者。

由于我们水平有限，再加以时间仓促，错误之处，在所难免，恳切希望批评指正。

此书在编写过程中得到了西安市卫生局、西安市中医学会和市中医院领导同志的大力支持和有关同志的热情帮助，特此致谢。

编　　者

一九八五年于西安

## 凡例

1. 本书将《内经》中有关论述病症的条文，摘录汇集，并参考《医部全录》，《内经类证》等书按病分类而成。共为五十一病类，三百一十四症。

2. 所摘录的条文，为了突出重点，有时不免将原文割裂。个别可归入两类病的条文，则有少数重复，由于侧重点不同，所以论治也不尽相同。

3. 由于对五运六气的认识存有争议，因此只选录了部分有关五运六气的条文，按照传统的理论给以立法处方。

4. 每一病类分为概论，各证和按语三个部分，有些病类增有逆证而为四个部分。概论中主要为有关本病类的生理及病理的条文，各病症中的病名，一般采用内经中的病名。

5. 由于《内经》文字古奥，对有些词不易理解的，则加以词解。

6. 《内经》原文深奥，词语简略，因此绝大多数条文附有选注，以帮助对原文的理解，对原文的注释有时意见纷纭不一，对此则选其阐述精确明白者，并作为论治的依据。

7. 所选方剂，大多是常用的和有代表性的，都注明出处，重复的方剂，则不写药味，只写见某病类，为了便于查找，书后附有方剂索引。

8. 所加的按语，对本病类的病因，病机，治则及其发展，以及我们的体会和认识，作了简要的论述。

## 目 录

<b>一、风病类</b>	..... ( 1 )	阳明证	..... ( 18 )
概论	..... ( 1 )	少阳证	..... ( 18 )
肝风证	..... ( 2 )	太阴证	..... ( 19 )
心风证	..... ( 3 )	少阴证	..... ( 19 )
脾风证	..... ( 3 )	厥阴证	..... ( 20 )
肺风证	..... ( 4 )	两感证	..... ( 20 )
肾风证	..... ( 4 )	<b>三、暑病类</b>	..... ( 25 )
胃风证	..... ( 6 )	概论	..... ( 25 )
肠风证	..... ( 7 )	伤暑证	..... ( 25 )
脑风证	..... ( 7 )	<b>四、湿病类</b>	..... ( 28 )
首风证	..... ( 8 )	概论	..... ( 28 )
目风证	..... ( 8 )	表湿证	..... ( 29 )
泄风证	..... ( 9 )	里湿证	..... ( 30 )
内风证	..... ( 9 )	湿热证	..... ( 32 )
漏风证	..... ( 10 )	寒湿证	..... ( 32 )
风痱证	..... ( 11 )	附：饮证	..... ( 33 )
劳风证	..... ( 12 )	<b>五、温热病类</b>	..... ( 36 )
疠风证	..... ( 13 )	概论	..... ( 36 )
<b>二、伤寒病类</b>	..... ( 16 )	肝热证	..... ( 37 )
概论	..... ( 16 )	心热证	..... ( 38 )
太阳证	..... ( 17 )	脾热证	..... ( 39 )

肺热证	( 40 )	脾疟证	( 72 )
肾热证	( 41 )	肾疟证	( 73 )
逆证	( 42 )	胃疟证	( 74 )
<b>六、寒热病类</b>	( 47 )	足太阴疟证	( 74 )
概论	( 47 )	足少阳疟证	( 75 )
太阳寒热证	( 48 )	<b>八、咳嗽病类</b>	( 78 )
肺寒热证	( 50 )	概论	( 78 )
脾寒热证	( 51 )	外因咳嗽证	( 79 )
虚寒热证	( 52 )	肺咳证	( 81 )
外热、内寒 外寒、内 热证	( 53 )	心咳证	( 82 )
振寒证	( 55 )	肝咳证	( 82 )
伏阳证	( 56 )	脾咳证	( 83 )
逆证	( 56 )	肾咳证	( 83 )
<b>七、疟疾病类</b>	( 60 )	胃咳证	( 84 )
概论	( 60 )	胆咳证	( 85 )
单日疟证	( 64 )	大肠咳证	( 85 )
间日疟证	( 65 )	小肠咳证	( 86 )
三日疟证	( 66 )	膀胱咳证	( 86 )
风疟证	( 66 )	三焦咳证	( 87 )
寒疟证	( 67 )	逆咳证	( 87 )
温疟证	( 67 )	<b>九、喘病类</b>	( 89 )
瘅疟证	( 69 )	概论	( 89 )
肺疟证	( 70 )	实喘证	( 90 )
心疟证	( 70 )	虚喘证	( 94 )
肝疟证	( 71 )	逆证	( 96 )
		<b>十、霍乱病类</b>	( 98 )

概论	(98)	逆证	(124)
湿霍乱证	(98)	<b>十四、虚弱病类</b>	(127)
热霍乱证	(99)	概论	(127)
<b>十一、呕吐哕病类</b>	(101)	气虚证	(132)
概论	(101)	血虚证	(134)
太阴呕吐证	(102)	津液虚证	(136)
少阴呕吐证	(103)	脑虚证	(136)
厥阴呕吐证	(103)	善忘证	(137)
阳明呕吐证	(104)	解㑊证	(137)
少阳呕吐证	(105)	体惰证(惮证)	(138)
寒哕证	(106)	肝虚证	(139)
热哕证	(108)	心虚证	(140)
外治法	(108)	脾虚证	(140)
逆证	(109)	肺虚证	(141)
<b>十二、泄泻病类</b>	(111)	肾虚证	(141)
概论	(111)	<b>十五、汗病类</b>	(144)
濡泻证	(113)	概论	(144)
溏泻证	(114)	多汗证	(145)
飧泻证	(115)	寝汗证	(148)
【附】：便秘		五脏汗证	(149)
证	(117)	逆证	(151)
<b>十三、痢疾病类</b>	(121)	<b>十六、气病类</b>	(154)
概论	(121)	概论	(154)
赤痢证	(122)	气郁证	(155)
白痢证	(122)	气逆证	(156)
赤白痢证	(123)	气乱证	(158)

气消证	( 159 )	概论	( 184 )
<b>十七、血病类</b>	( 163 )	偏枯(击仆)	( 184 )
概论	( 163 )	逆证	( 187 )
咳唾血证	( 163 )	<b>二十一、厥证病类</b>	( 189 )
呕血证	( 165 )	概念	( 189 )
鼻衄证	( 166 )	寒厥证	( 191 )
尿血证	( 167 )	热厥证(阳	
便血证	( 168 )	厥)	( 193 )
【附】瘀血证	( 169 )	煎厥证	( 195 )
逆症	( 170 )	薄厥证	( 197 )
<b>十八、失眠病类</b>	( 173 )	暴厥证(大厥、	
概论	( 173 )	尸厥)	( 197 )
阳盛阴虚失		风厥证	( 200 )
眠证	( 174 )	太阳厥证(躁	
胃不和失眠证	( 175 )	厥)	( 202 )
【附】多寐证	( 177 )	阳明厥证(舒	
阳虚多寐证	( 177 )	厥)	( 204 )
湿重多寐证	( 177 )	少阳厥证	( 206 )
<b>十九、眩晕病类</b>	( 180 )	太阴厥证(臂厥)	( 206 )
概论	( 180 )	少阴厥证(臂厥骨	
痰热眩晕证	( 180 )	厥)	( 208 )
肾虚眩晕证	( 181 )	厥阴厥证	( 210 )
气虚眩晕证	( 181 )	逆证	( 211 )
头风眩晕证	( 181 )	<b>二十二、痉病类</b>	( 214 )
血虚眩晕证	( 182 )	概论	( 214 )
<b>二十、偏枯病类</b>	( 184 )	太阳痓证	( 215 )

少阴症证	(216)	肾痹证	(244)
风痉证	(216)	肠痹证	(245)
拘挛证	(217)	胞痹证	(246)
伛偻证	(217)	食痹证	(246)
<b>二十三、痿病类</b>	(219)	周痹证	(247)
概论	(219)	众痹证	(247)
筋痿证	(221)	【附】蹠跛证	(248)
皮痿证	(222)		
脉痿证	(223)	<b>二十五、癫痫狂病类</b>	
肉痿证	(223)	概论	(250)
骨痿证	(225)	癫痫证	(252)
<b>二十四、痹病类</b>	(227)	颠狂证	(255)
概论	(227)	逆证	(258)
行痹证(风痹)	(229)	<b>二十六、噎膈病类</b>	(261)
痛痹证(寒痹)	(231)	概论	(261)
热证痹	(231)	上膈证	(262)
着痹证(湿痹)	(232)	中膈证	(262)
筋痹证	(232)	下膈证	(263)
脉痹证	(233)	【附】：关格证	(263)
肌痹证	(233)	<b>二十七、黄疸病类</b>	(267)
皮痹证	(234)	概论	(267)
骨痹证	(235)	脾疸证(脾风)	(267)
肝痹证	(237)	肾疸证	(269)
心痹证	(239)	<b>二十八、积聚病类</b>	(271)
脾痹证	(241)	概论	(271)
肺痹证	(242)	伏梁证	(273)

息贲证	(274)	石水证	(300)
肥气证	(275)	涌水证	(301)
贲豚证	(276)	<b>三十一、消渴病类</b>	(303)
血瘕证	(277)	概论	(303)
肠瘤证	(278)	上消证	(305)
<b>二十九、胀满病类</b>	(280)	中消证	(306)
概论	(280)	下消证	(308)
心胀证	(282)	食亦证	(308)
肺胀证	(282)	<b>三十二、头痛病类</b>	(311)
脾胀证	(282)	概论	(311)
肝胀证	(283)	真头痛证	(311)
肾胀证	(283)	偏头痛证	(312)
胃胀证	(283)	厥逆头痛证	(312)
大肠胀证	(284)	血瘀头痛证	(313)
小肠胀证	(284)	太阳头痛证	(313)
膀胱胀证	(284)	阳明头痛证	(315)
三焦胀证	(285)	少阳头痛证	(316)
胆胀证	(285)	太阴头痛证	(317)
腹胀证	(285)	少阴头痛证	(317)
鼓胀证	(286)	厥阴头痛证	(317)
腹满证	(288)	<b>三十三、肩背痛病</b>	
逆证	(293)	类	(321)
<b>三十、水肿病类</b>	(296)	概论	(321)
概论	(296)	风寒肩背痛证	(321)
水胀证	(298)	气虚肩背痛证	(322)
风水证	(299)	气逆肩背痛证	(323)

肾寒肩背痛证…	( 324 )	<b>三十八、腰痛病类…</b>	( 347 )
附：颈项痛证…	( 324 )	概论……………	( 347 )
<b>三十四、胸痛病类…</b>	( 326 )	太阳腰痛证……	( 348 )
概论……………	( 326 )	阳明腰痛证……	( 350 )
胸痛证…………	( 326 )	少阳腰痛证……	( 351 )
<b>三十五、心痛病类…</b>	( 329 )	太阴腰痛证……	( 351 )
概论……………	( 329 )	少阴腰痛证……	( 353 )
真心痛…………	( 329 )	厥阴腰痛证……	( 355 )
肝心痛证………	( 330 )	寒湿腰痛证……	( 356 )
肾心痛证………	( 331 )	瘀血腰痛证……	( 356 )
肺心痛证………	( 333 )	<b>三十九、疝气病类…</b>	( 359 )
脾心痛证………	( 333 )	概论……………	( 359 )
胃心痛证………	( 334 )	心疝证…………	( 360 )
<b>三十六、胁痛病类…</b>	( 337 )	肺疝证…………	( 361 )
概论……………	( 337 )	脾疝证…………	( 362 )
燥热胁痛证……	( 337 )	肝疝证…………	( 363 )
寒气胁痛证……	( 339 )	肾疝证…………	( 363 )
暑热胁痛证……	( 339 )	瘕疝证…………	( 364 )
气滞胁痛证……	( 340 )	癰疝证…………	( 365 )
血瘀胁痛证……	( 340 )	狐疝证…………	( 366 )
<b>三十七、腹痛病类…</b>	( 342 )	冲疝证…………	( 368 )
概论……………	( 342 )	卒疝证…………	( 368 )
寒湿腹痛证……	( 342 )	瘕瘕证…………	( 369 )
热腹痛证………	( 344 )	<b>四十、前阴病类…</b>	( 371 )
血结腹痛证……	( 345 )	概论……………	( 371 )
水结腹痛证……	( 345 )	阴痿证…………	( 372 )

阴缩证	( 374 )	甘疽证	( 402 )
阴纵证(阳强)	( 375 )	败疵证	( 402 )
阴痛证	( 376 )	股胫疽证	( 403 )
<b>四十一、遗精病类</b>	( 378 )	锐疽证	( 404 )
概论	( 378 )	赤施证	( 404 )
梦遗证	( 378 )	兔嗜证	( 404 )
滑精证	( 379 )	走缓疽证	( 405 )
<b>四十二、小便病类</b>	( 381 )	四淫证	( 405 )
概论	( 381 )	厉痛证	( 406 )
癃证(小便不利)	( 384 )	脱痈证	( 406 )
小便黄证	( 387 )	癰痈证	( 407 )
遗尿证	( 388 )	疔毒证	( 407 )
淋证	( 389 )	瘰疬证	( 408 )
白淫证	( 389 )	胃脘痛证	( 410 )
<b>四十三、虫病类</b>	( 392 )	肠痈证	( 410 )
概论	( 392 )	痔疮证	( 411 )
虫证	( 392 )	<b>四十五、妇科病类</b>	( 413 )
<b>四十四、外科病类</b>	( 396 )	概论	( 413 )
概论	( 396 )	月经不调证	( 415 )
猛疽证	( 398 )	血崩证	( 418 )
天疽证	( 399 )	肠覃证	( 418 )
脑烁证	( 399 )	石瘕证	( 419 )
疵痈证	( 400 )	<b>四十六、小儿病类</b>	( 422 )
米疽证	( 401 )	概论	( 422 )
井疽证	( 401 )	小儿泻泄	( 423 )
		小儿喘嗽	( 424 )

小儿癫痫	( 424 )	喉痛证	( 449 )
逆证	( 425 )	喉痹证	( 450 )
<b>四十七、眼病类</b>	( 427 )	喉干证	( 452 )
概论	( 427 )	音喑证	( 453 )
目赤痛证	( 429 )	<b>五十一、口腔病类</b>	( 457 )
目不明证	( 43 )	概论	( 457 )
目翳证	( 432 )	口甘证	( 458 )
眦疡证	( 432 )	口苦证	( 459 )
流泪证	( 433 )	口糜证	( 459 )
视歧证	( 434 )	口疮证	( 460 )
<b>四十八、耳病类</b>	( 436 )	口喎证	( 461 )
概论	( 436 )	舌强证	( 462 )
耳聋证	( 436 )	舌卷证	( 463 )
耳鸣证	( 440 )	舌纵证(伸舌)	( 464 )
耳眩证	( 442 )	重舌证	( 465 )
<b>四十九、鼻病类</b>	( 441 )	嗜舌证	( 465 )
概论	( 441 )	齿痛证	( 466 )
鼻鼽证	( 444 )	方剂索引	( 469 )
鼻渊证	( 446 )		
鼻塞证	( 447 )		
鼻衄证	( 448 )		
<b>五十、喉病类</b>	( 449 )		
概论	( 449 )		

# 一、风病类

## 概论

1、风者，百病之长也，至其变化，乃为他病也，无常方，然致有风气也。《素问·风论》

选注：张景岳：“风之始入，自浅而深，至其变化，乃为他病，故风为百病之长。骨空论曰：风为百病之始也。无常方然者，言变化之多，而其致之者，则皆因于风气耳”。

2、贼风邪气之中人也，不得以时，然必因其开也，其入深，其内报病，其病人也卒暴；因其病也，其入浅以留，其病也徐以迟。《灵枢·岁露论》

选注：张景岳：“凡四时乖戾不正之气，是为贼风邪气。此则发无定期，亦无定位，故曰不得以时也。然其中人，必因肤腠之开，乃得深入，深则内病极，故其病也卒暴。若因其闭，虽中必浅，浅而不去，其邪必留，亦致于病，但徐迟耳。”

3、肉不坚，腠理疏，则善病风。《灵枢·五变篇》

4、伤于风者，上先受之。《素问·太阴阳明论》

选注 张志聪：“阳气主外，故主受风邪，言邪气之在

上也。又手太阴主气而主皮毛，故曰风气乘之。”

5、风中五脏六腑之前 亦为脏腑之风。《素问·风论》

选注 “风中五脏六腑之前，即十二经脏腑之风也。”

6、尺不热，脉滑，曰病风。《素问·平人气象论》

选注 姚止庵：“若尺肤不热，其脉但数而滑，是火因风炽，为病起于风。”

7、邪风之至，疾如风雨，故善治者治皮毛，其次治肌肤，其次治筋脉，其次治六腑，其次治五脏。治五脏者，半死半生也。《素问·阴阳应象大论》

选注 《缪刺论》：“邪之客于形也，必先舍于皮毛，留而不去，入舍于经脉，内连五脏散于肠胃，阴阳相感，五脏乃伤。”

张景岳：“邪越深则治越难，邪及五脏而复治之，必难为力。”

## 肝风证

肝风之状，多汗恶风，善悲，色微苍，咽干，善怒，时憎女子。诊在目下，其色青。《素问·风论》

选注 张景岳：“气并于肺则悲，肝病而肺气乘之故善悲。色微苍，肝主色也，足厥阴脉循喉咙之后，上入颃颡，故嗌干也。善怒肝之志也。肝为阴中之阳，其脉环阴器，强则好色，病则妬阴，故时憎女子。肝气通于目，故诊在目下，色当青也。”

按 风性疏泄，所以风邪中人因腠理开而多汗恶风，以下心风等多汗恶风同此。